

学生寮「カレッジハウス杉風」前で（笹谷さん）

## キラットさん BEAMBITIOUS

『曲げわっぱ作りを目指す』

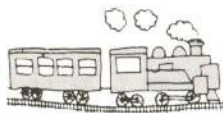
秋田職能短大 2年

笹谷 栄介さん

今回の「キラットさん」は、秋田職業能力開発短期大学の1期生で、産業デザイン科に在学中の笹谷さんです。キャンパスの一角にある短大の学生寮「カレッジハウス杉風」に笹谷さんを訪ねました。

です。小学校の時から絵を描くことと物を作ることが好きで、産業デザイン科がある職能短大に入学しました。デザインの勉強を続けているうちに、伝統工芸に興味を持つようになりまし。なかでも木目の美しさを生かした「曲げわっぱ」に魅力を感じ、「曲げわっぱ」作りに自分をかけてみようと思えました。卒業後は、市内の曲げ物を作る会社に就職が内定しています。将来は伝統工芸士を目指していて、自分で新しい製品を創作する意欲に燃えています。「曲げわっぱ」の伝統美に笹谷さんのデザイン感覚を加えたら、どんな製品が生まれるでしょうか。

趣味は、小学校五年生の時にお父さんの勧めで始めた空手です。とても空手の段位を持っているようには見えないやさしそうな風貌をしていますが、内に秘めた闘志とデザインを描く時の繊細さの両面を持ち合わせた好青年です。同じ寮に入っている友人に尋ねると、「笹谷さんは、熱中したら止まらない性格。一度面白く面白く思ったことは、最後までやり通さないと気が済まない性分」と話してくれました。



## 江戸川区発 → 大館着

前略

大館市民になりました

42

☆今回は有浦4丁目の田中弘樹さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか？

妻の礼子と二人です。

Q・どちらからおいでになりましたか？

昨年の四月に転勤で東京都江戸川区から来ました。

Q・大館の印象はいかがですか？

第一印象は、川がきれいということでした。流れている水がきれい、川底が見える川に感動しました。稲穂にしがみついているイナゴを見つけた時もうれしかったです。自然に富んでいて、家から一歩踏み出すと緑が目飛び込んできます。Q・食べ物や言葉はどうですか？

山菜、特にワラビがおいしいですね。東京でも料亭などでワラビが出されることがありますが、家庭の食卓に並ぶということはあまりなかったですね。肉と一緒にいために食べたいんですが、好きです。大館の言葉は、聞き慣れないせいか早口の人が多い気がします。「いいえ」と否定する時、「なんも」と言うんですね。初めは意味が分からなかったんですが、今では私も「なんも、なんも」と使っています。

Q・大館にどんなことを望みますか？

雨が降るとすぐ側溝から水があふれて、道路が水びたしになることがあります。側溝や下水道の整備をして欲しいですね。また、ほとんどの道路が片側一車線で、車が渋滞して困ることがあります。それから、長距離を走る大型トラックなどは、市街地を通らなくてもいいように道路整備も考えて欲しいです。



弘樹さんと奥さんの礼子さん